

## 町田市議会・志政クラブ

# 吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



双方向の情報交流

町田市議会

所属: 志政クラブ

〒194-8520

東京都町田市

森野 2-2-22

☎042-724-2127

## リニア・鉄道館を視察

名古屋方面の中部地方では、リニア中央新幹線計画に対する関心は高く、他方で首都圏では関心は薄いようです。超電導技術を用いた車両の開発が進み、今から 14 年後の 2027 年に開通する準備が進んでおり、山梨県内実験線が延長して試験走行が本格化する状況にあるにもかかわらず、この状況は不思議ではありません。

改めて、そのリニア新幹線の技術の進展状況と関心度合いを見るために、JR 東海の「リニア・鉄道館」を名古屋市内の現地に視察しました。全国に同趣旨の施設がありますが、超電導リニア線の開通は JR 東海が唯一先行開発するもので、この施設以外ではまとまった内容を見ることはできないものです。



圧巻は、実物のリニア車両の展示とその車両に実際に触れることができることでした。展示方法ではその車両内に見学者が容易に入れる形になっていました。その他、超電導リニアのコーナーにはその原理を実際に見学者が動かして説明を受ける模型展示が多数ありました。展示物を見学者にわかりやすくするために、独自に開発したものもあるとのことでした。夏休み期間とあって、親子連れなどの多数の見学者がありました。

## リニア中央新幹線の説明会に出席

町田市民ホールで開催されたリニア中央新幹線計画の説明会（JR 東海主催）に参加しました。参加者は一般申し込みの約 500 人と若干の報道陣でした。

内容は、2027 年に開通予定の中央新幹線の概要、環境影響評価の調査の進捗状況、中央新幹線計画について、山梨リニア実験線の延伸と設備更新の進捗状況に関して説明と質疑応答でした。主催者の挨拶と説明で 30 分+質疑が 1 時間の予定でしたが、反対趣旨の質問者が相次ぎ、質疑の応答時間が 30 分ほど延長されました。説明会としては、かなり誠意ある方法だと思いました。

多くの質問は、地震発生時に断層部分で大きなひずみが出るのではないかと、あるいは高速走行をするので電力供給をどのように考えているのか、走行途中での故障時に乗客が退避を十分に行えるのか、これから少子高齢化で乗客の確保はできるのかと言うものなどでした。空気口の設置場所周辺の地価が下がるのではないかと、言うものもありました。逐一、その応答がありました。

質疑時間が延長されたことで、私も手を上げました。賛成の立場で、相模原市緑区橋本などの中間駅設置場所に関して、地元と協調して地域の貢献するスタンスが現状では薄いことを上げた点については、中間駅（地下）のイメージに基づいて地元と話し合うことが説明されました。これから、地元自治体の発展とこの新たな技術の交通体系を活かした発想が両者に欠かせないと考えました。

私は、リニア中央新幹線の 2027 年開通を期待するものの一人です。

## ★マルチメディア双方向発信 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> ユーチューブ <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイト E103-13 吉田つとむ（市議会議員）

# 町田市議会・志政クラブ

# 吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



インタビュー生募集中



携帯QRコード  
でブログ閲覧

## 商店街活性化と個店の繁盛

愛知県岡崎市連尺商店街個店の視察記

数百年も続く、愛知県岡崎市の連尺商店街を訪ねました。立派な建物の店舗もありますが、近隣の場所にできたスーパーの超大型ショッピングモールによって顧客を奪われている光景がここでも目立ちます。

商店街の通りに人の通行量が減ったことが商業衰退の原因だとか、商店街では駐車場の確保が十分になされていないことなどが言われますが、果たしてそれで顧客が減少した理由となるのでしょうか。

この連尺商店街では活性化の手法に、「商人塾」を作って意識ある個店がまず改善して顧客と販売を拡充する方法が採用されていました。つまり、「点」としての個店の改善取り組みを優先させるものでした。

職種に添った商品群に絞り込んだ店内展示を変え、もてなしスペースを拡充した陳列スタイルに変更するものでした。徐々に改善は見られますが、すぐに総花的な展示構成に戻る誘惑もあるようです。



## 第 32 期研修生の体験記

町田市の教育センターに見学に行かせて頂きました。私が教職を目指していることから教育アドバイザーの方にお会いさせて頂きました。この方は、教員に必要なことは「子どもが好きなこと、人が好きなこと」ということを教わりました。また、東京都の教員採用試験の現状として、現役の先生方がご退職されてきているため、今は昔より教員採用試験に受かりやすいということを教えていただきました。教員は大変だが頑張るとのお言葉を頂き、嬉しかったです。



その後は東京都立町田総合高等学校に見学に行かせて頂きました。夏休みとは言え、生徒達は部活の練習で忙しそうでした。バドミントン部と軽音楽部の見学をさせていただいたのですが、とても暑い体育館・教室で生徒達はめげることなく練習に励んでいました。このような経験をさせて頂き、改めて私が教職を取ろうとしている意味を考える機会を与えてもらうことができ、感謝しています。

第 32 期研修生 野村 南

(昭和女子大学 2 年生)

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ どうぞ、町田市政や議会に関するご要望や、ご意見をお気軽にお寄せ下さい。

Mail : [yoshidaben@gmail.com](mailto:yoshidaben@gmail.com) mobile: [yoshidaben@docomo.ne.jp](mailto:yoshidaben@docomo.ne.jp)